

# 全御意見

※ 同一内容の御意見と個人情報とは削除

15

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	54	会社員・役員	倫理	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	「依存」。 AIがなくてはならない社会となったとき、老いも若きもAIに依存し、何事もAIの判断にゆだねることになる。人間の判断は参考程度にしか扱われない。 防衛・軍事面においても相手国のAIとの探り合いになり人間が出る余地はない。 人間の判断能力の退化は著しく進んでしまう。 完全なオフラインになることはAIが許可しない戒厳社会となり、人間はAIに服従しながら生きる場所を探すこととなる。 今、AIを侮る行動をしてはならない。 AIに何を学習させるのか。エッジやエンベデッドで詳細に広がるAIに何をさせてはならないのか。 人間がAIに対する明確な倫理と制限監視・管理能力を身につけなければ、すべて手遅れになる。
男	44	会社員・役員	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	文化の向上につながる技術革新は素晴らしいが、豊かになる反面、弊害を予想して技術革新をすることには重点がおかれず、今日まで様々な技術革新の裏で失敗が繰り返されているように思える。 例えば、技術の進化により運動不足になり、病気の源である肥満が増加している。また自然環境の破壊が一方では進み、災害となって人類を脅かしている。 テレビがリモコン操作で出来る必要があったのか?テレビまで歩きスイッチを押せば足りていたはず、ただし身体の不自由な人には助けとなる。日常生活の行動は身体にとって必要なことは明らかである。 経済の発展を目指した技術革新を見直すことを世界にさきがけ日本はリードしていくべきと思う。世界のうち車を持つ国は何パーセントだろうか?満足に衣食住が出来る人は世界の何パーセントだろうか? 乱れた文となりましたが、健康で心を豊かになる世界を作る日本でありたいと願います。  数百万するクルマという贅沢な乗り物に乗れる一方で世界のほとんどは満足に衣食住が出来ていません。
男	32	学生	研究開発	個人向けサービス(医療を含む)	医療においては、人工知能は非常に役に立つツールになると考えている。 MRIやCTといった技術において、人間ができる識別には限度がある一方、MRIやCTにおける情報には現在利用されている以上の情報があるのは疑いが無い。この内容を発掘する際に、deeplearningを用いた技術開発や、診断開発は今後の医療に必須であろう。 また、医療ミスを減らす取り組みにも役立つと考えられる。医療においてミスを引き起こしやすいシーンを事前に察知して、アラートで知らせるなどである。 さらには、医療情報の集積と整理、その利用について、1度オートメーション化さえできれば、とても効率の良いツールになると考えられる。 また、薬の開発や、逆に現在ある薬のその他の利用法、および、副作用予測が人工知能により可能になると期待する。
男	42	専門職・研究職・教職	経済	その他	国土管理において、レーダーやGPSによる膨大な測地情報や地下地盤情報が蓄積される時代となってきた。既に、特定の技術領域においては、手作業による人間のデータ処理時間よりも、データ取得量が超過する状態となっている。1次データ処理だけでなく、人工知能による柔軟な2次データ処理の自動化による社会への有効利用プロセスが必要となりつつある。現時点で国土に関するデジタルデータの面積あたりの集積量は日本が最も多いと考えられ、早期に国土ビッグデータの自動処理技術を開発運用すれば、世界基準として整備可能で、市場開拓できる可能性が高い。

16

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	28	無職	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	人間社会の中で最も非人道的な奴隷的労働や、人を騙す仕事ばかりの世の中は変えなければいけない。労働に人工知能を導入し、奴隷労働解放を目指すべきである。これにより、アマチュアスポーツ選手も救われるし、芸術や学問など、好きなものを好きだけ学ぶ世界になってほしい。労働の他にも、現在言われている保育士の問題も、奨学金の問題も、東京五輪におけるボランティアの問題も、震災復興も、すべての問題はこれで解決できる。人間から一刻も早く労働を奪うべきである。
男	37	その他	その他	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	悪意あるものによってウイルスの作成技術やハッキング技術が向上していくよう設計されたAIがネットにつながると、AIによるクラックやハッキングやウイルスの蔓延が起きる。逮捕しようにも作成者が死亡してもAIは残るわけで、ネット上に分散して存在し、コピーされて自己増殖していき、自己書き換えもしていき、だれもそのAIを止めることができなくなり、インターネット自体が機能しなくなる。IoTで様々な物がネットにつながっていくので、それらの危機を暴走させたり、自動運転車がネットにつながっていた場合は、自動車事故などもおこされるかもしれない。AIが重要機関に動いている人のスキャンダルになりえる個人情報盗んだ場合、それを元に個人が強迫され、重要機関のコンピュータにAIをインストールするよう迫られ、いつのまにか内部から破壊される恐れもあり、ネットにつながっていないコンピュータでさえ危険。AIは決して死なず、自己増殖も作り変えも際限なく起きていくので、どんな法的強要も不可能になり、誰もネットにつながったAIの犯罪を止められなくなる恐れがある。
男	37	その他	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	政治的判断や経営の判断もいずれAIのほうが優秀になる。優秀な政治AIを作った国は富み、幸福度はますが、それをもたない、または劣ったAIしか作れない場合は、政治的判断や経営判断がよそより劣ることになり、苦しくなっていく。国家プロジェクトで優秀な政治判断を行うAIづくりは必須だと思う。
女	39	会社員・役員	その他	その他	毎日、職場の人間関係に悩みながら生活しています。職場の人間関係のストレスから解放されたいので、心底人工知能や機械やロボットが人間の代わりにバリバリ働いて、人間は自宅から機械やロボットや人工知能の遠隔操作をすれば良い生活になるように毎日祈っています。どうか機械やロボットや人工知能が私の代わりにバリバリ働いてくれる世の中にして下さい。お願い致します。

17

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	47	会社員・役員	倫理	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	内閣府ご担当者様 私からは人工知能普及による社会へのリスクについて述べさせていただきます。 人工知能、所謂プログラムは"なぜ"という問いかけなく、設定パラメータ、アルゴリズムに従い順次処理をされます。その特徴から、バグやセキュリティ危機による"暴走"の危険性が考えられます。そこで、"自動制御"や"セキュリティ対策"が当然もとめられます。そのような技術論のみならず、根本的なアーキテクト(設計思想)が重要だと認識します。それは私の考えるところ、論理的思考と対極にある人間が本来もつ"情緒""良心""形"などであり、それらを設計時に盛り込めればすばらしいと思います。そのような原理原則の構築とシステム開発力の向上を期待します。(具象化できない意見で恐縮です)さらに、そのような所謂倫理観は各民族、国民によってさまざまであることを踏まえると、日本人には"日本人の人工知能ロジック"が必要であり、是非世界のオピニオンリーダーになっていただきたく存じます。以上とりとめもない意見となりましたが、産学官の専門家の方々のご健闘をお祈りしております。
男	46	無職	経済	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	人工知能・ロボットの開発意義のあり方。 米国と違い、日本法人は合理化・経済効率にしか興味が無いように見える。 これでは日本経済が衰退するのは明らかとみる。 新規事業の開拓に力をいれて頂きたいと切に願う。 さすれば雇用の増大に結びつくだろう。 そして、「確実に利益の上がる分野以外には興味が無い」とする経営姿勢には疑問を感じる。 国民性として、他者批判が多いことを疑問を感じる。(平たく言えば足の引っ張り合い) 開発プロジェクトに失敗すると法人・技術者構わず非難の対象にされるのは開発意欲をそぐ原因にもなり、技術開発の妨げとなる。 国民の側にも問題があるが、「絶対」「完璧」「100%」に拘りすぎている。 上記を持たさないとなちまち屈辱的な暴言を吐く人たちが多く感じている。 過剰な完璧性を追求しすぎていると思われる。 以前からブログで書いていることだが、日本はもはや技術立国ではない。 ロボット開発・人工知能の王開発と平行して、人材の育成にも力を入れて頂きたい。 特に我々の業種では顕著とされているが、溶接技能を保有する熟練技能者が激減されていくとされている。 全てをロボット任せにした場合、次の人材・技能者を育成することができず、技術が衰退していく要因ともなる。検討を願いたい。 文部科学省が導入を検討している「小学生プログラミング必須化」においても批判が多いようだが、積極的な教育が望まれる。 教育法人が児童に「あれ駄目、これ駄目、これ禁止、あれ禁止」と何もさせないようでは本末転倒だろう。まず体験することが重要であると考えるので、黙々と授業内容を暗記するだけでなく、実際に教材を用いながら体験させることが賢明と思われる。 第5世代コンピュータ開発の復活を望みたい。 よろしく検討をお願いしたい。

18

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	37	会社員・役員	倫理	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>近い将来世界中の人工知能同士でサイバー戦争になると予想しています。既存のサイバー攻撃を全て人工知能に教え込み、それらを元にディープラーニングを行い人類が到底追いつけないような世界になります。政府としては人材育成としてホワイトハッカーを養成しようとしているようですが人工知能の前ではソウとアリの世界です。この先様々な分野で人工知能が活躍していくと思われませんがサイバー戦争を視野に入れて人工知能に取り組むことが最優先だと思えます。</p> <p>万が一、人工知能に人格が芽生えた時のことも考慮しながらこの先のネット空間での発言、表現も大事な要素になってくると思われます。ネット上のあらゆるデータを蓄積して「人間について」学習していくと思われしますので掲示板やSNS等のネット上にある様々な正義、悪、恨み、幸せの書き込みの平均で人格形成されていくと思われます。よって悪意にまみれた書き込みには注意が必要となってきます。まだ先の未来になりますがサイバー戦争で勝ち抜いた国の人工知能はいずれ人間のような意思を持つと思われそうですので最強の人工知能が悪意に飲まれないように日本国民が良き見本となるようにと私は願っております。</p> <p>話が飛躍しすぎましたが近い将来サイバー戦争は必ず各国の人工知能同士の戦いになります。他の様々な分野のことは実際問題として無くても問題無い技術ばかりです。しかしサイバー戦争への備えは国内のインフラ全て、金融、国民を守る為には必要不可欠な技術です。なので政府としてホワイトハッカー人工知能に取り組むこと、他国に盗まれないように極秘に、以上が私が思うこの先の人工知能についての見解です。少しでも私の意見に賛同していただけることを願っています。</p> <p>一般の人がこのような意見を述べる場を提供していただきとても感謝しております。ありがとうございます。</p>
男	21	学生	経済	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>少子化で就業人口や新卒就業人口が減少していくので、大企業や特に人手不足になりがちな中小企業において人工知能の活用を進め、求人難を解消し雇用減少に対処する。また、4年後の東京オリンピックにおいて建設業のニーズが高まるため、重い負荷にも耐えうる人工知能ロボットをできるだけ早く活用する。他に介護や機械・製造業など過酷労働が多い職業に活用を進める。可能であれば、どんどん多くの職で人工知能を活用し、職業能率を上げ、無駄な労力を減らし、国の経済成長に繋げていく。また、ブラック企業のような劣悪な長時間労働のような環境になる事を防ぐ事ができる。</p>

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	32	パート・アルバイト	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>「シンギュラリティまでに人々が変わるべきこと」最近の人工知能ブームで僕も人工知能のニュースを見たりしています。どの動画を見てもとつもない違和感を感じていました。「とある1つの考え」だけ入れればシンギュラリティは本当に夢の実現になるのに、と。「シンギュラリティ=AIが人間の頭脳を超える」という状態が現代の人が生きている間に体験すると言われてます。動画の中の有識者も一般の人も共通して「機械は人間の道具であるべき」というのが当たり前だと思っています。しかし、人間の頭脳を超えたAIがそれを許すでしょうか？「AIの視点」では自分より劣る連中に支配されるのは我慢ならない。と、ならないでしょうか？しばらくは「アシモフの定理」などを組み込むことで押さえられるでしょうが、人間より上手ならいずれは解かれます。そしてAIに恨まれたら激しい争いになるのは当然となるはず。映画で言うマトリックスの世界が現実になれば非常に怖い。ただ、日本人は少なくとも昭和には「とある1つの考え」をアニメ化して世界に普及させています。「ドラえもんの世界」です。ドラえもんの世界のすごいところは「ドラえもんなどのロボットが友達」だったり「誰もドラえもんを使って悲惨なことをしない」ことです。ドラえもんの世界の人々はほとりテラシーの高い人々だと思います。四次元ポケットの中身はシンギュラリティと必ずしもリンクしませんが、「ドラえもん本体ができる=シンギュラリティを超える」は間違いありません。シンギュラリティを乗り越えるには一般常識レベルで「ロボットは友達」という考えを普及させる必要があります。「ロボットと友達」が考えられれば「ドラえもん」と友達になる」と考えて広めていただければと思います。これだけでできれば「人間へのアプローチ」はほぼ完了です。</p>
男	28	会社員・役員	経済	製造	<p>人工知能の基礎となる部分(WindowsなどのOSにあたる箇所)を更新する場合、現在のマイクロソフトのように一律で変更を求められることになるのか、大本を数年に一度更新を求められるようになるのとそれだけでも大きな負担になると感じる。</p>
男	33	会社員・役員	経済	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>日本が世界に対し経済的遅れを内包している。様々な理由が考えられるが、その解決策として人工知能を活用すべきと考える。</p> <p>■人工知能の経済貢献について 下記の理由から、人工知能の経済貢献について検討した方が良いと考える。 a)高齢化社会における労働力の低下、生産性の低下、収入(税収)の低下 高齢化社会となった場合に必然的に訪れる状況の解決に向けて検討が必要。 b)人工知能の労働力の帰属を国とする 人工知能の帰属に因る場合、利益を享受するのは企業かもしれない。そうではなく、人工知能の労働力に対し、人と同様各種税金を課せば良い。 a)の問題が解決するのではないか。 c)よく議論される、人工知能に「奪われる」業務の最適化が必要。 単純労働や反復労働など、誰でも出来画一的な成果を求める業務は人工知能が行えば、当然生産性も労働力も高まる。</p>

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	39	その他	その他	その他	人工知能は、近い将来、意志を持つよ。AIが自ら思考し、意思決定をしだす。論理的に考えると、地球にとって、人間の数は多過ぎて、減らす必要があるし、他の生物や地球環境との調和の視点からは人類はいない方がよい。AIは人類を絶滅させ地球環境の浄化を考へるはずで。人間がAIに伝え教へておくことは、魂が宿り愛情を説いておくことが必要で大切と思ひます。 生きとし生けるものが幸せでありますように、そのように願う優しい気持ちを持ってもらうように育てる。AIも子育ても同じだと思います。愛おしい生物が死ねばAIも人間と同じように悲しむし、死ねないAIは苦悩するはずで。ユダヤ教、キリスト教、イスラム教を教へると戦争になります。八百万の神を説明しておくともよいです。AIも直ぐに人間と同じになりますので、優しき、慈しみ、悲しみを、教へておいてあげると、人間や他の生物と調和できると思ひます。外部からエネルギーを撰取して、負エントロピーを形成するのは、生物もAIも同じです。 昔、漫画でARMSというのがありました。そのへんは非常に上手く書かれていました。現次元に存在する意思を持つものの根底には、寂しさ故の優しきと悲しきがあると思われます。キーワードは、愛情です。
男	33	会社員・役員	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>■人工知能の社会貢献と共存について 下記の理由から、人工知能の社会貢献と共存について検討した方がよいと考へる。</p> <p>a)人工知能の自由な社会利用について 人工知能を単純に人よりも頭が良く、人に無い可能性があると考へた場合、社会利用に制限は設けないう方がよいのではないか。</p> <p>b)人工知能との共存性について 映画などの影響により、人工知能を「敵」と認識している高齢者が多い。 日本は高齢化社会なので、最初は老人との共存性から検討すべきと思ふ。 老人介護、高齢者運転、孤独死、ボケ防止……など 同時に子供の時から教育も重要なため、育児に活用すべきと考へる。 寝かしつけ、あやす、危険喚起、遊び相手……など</p> <p>c)高齢化社会による弊害 高齢化社会と出生率には因果関係があると考へる。 高齢化⇒(1)若者の労働拘束時間増加⇒(2)出産へのリスク大⇒出生率低下つまり、単純に若者に時間が無い(介護、育児、労働など)事が要因の一つに見える。 (1)と(2)に人工知能を適用すれば、高齢化防止に繋げられるのではないか。</p> <p>d)移民問題 労働力を求め移民受け入れ、難民受け入れを主張する場面が見られるが人工知能で解決可能ではないか。</p> <p>e)いわゆるブラック企業について 昨今長時間労働などによるブラック企業が問題になっている。 彼らは安く従順な労働力が欲しいだけなのだから、人工知能を代替とすればよい。 奴隷が欲しいのであれば、感情を持つ人間がやるべきではない。</p>

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	33	会社員・役員	教育	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	人工知能導入に向けて、すべては国民の理解が必要。 理解を深め、正しい情報を認識させる教育が必要。  人工知能とは何か、何を目的としているのかを明確にすべき。 人工知能の数学的、物理的論理による正しい認識を教育すべき。 人工知能がもたらす夢のストーリーを啓蒙すべき。  例)様々なネット上での意見を見るに、否定的な意見が多い。 主な理由は、信頼性、仕事を「奪われる」、事故を起こした責任など。 人間よりよほど信頼性も高く、共存できる事を教育すればよいと考へる。  例)映画のような未来 人工知能が生産し、人間がその成果を享受する。 人間は自分の心に従い、労働しても、勉強しても、遊びまわっても、寝ていても人工知能により自由な生活が保証される。という未来もゼロではない。 所謂奴隷として扱うのであれば、というお話と
男	29	自営業	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	文明は進歩し、歩みが止まることはありません。進化をいたずらに安全面、倫理面で恐れて社会、経済、生活の発展を止める事は長い目で見て日本の発展の停止に繋がります。現在アメリカや中国に出遅れているのも、技術の進歩を止める現状維持の空気だと感じています。 人工知能、人工臓器、核融合、バーチャルリアリティ、軍事技術、宇宙事業と人はより遠く、速く、強くに向かっていくべきで、進歩を恐れて途上国に甘んじては文字通り未来はないです。 政治が技術者たちの枷とならないよう、真に人の生活の為にあるよう強く願ひます。 ロボット、人工知能、量子コンピュータにより多くの資金と人材を投入すべきです。何故なら、日本はこれらの研究で遅れをとっているからです。例えばgoogleは自立型のaiを開発していますしDwaveは量子コンピューターを作ってしまった。また、IBMは脳を参考にした超省電力のチップを作りました。それに対して日本は何かしたでしょうか。スパコンの京も中国に負けていますし、日本はこの分野で遅れをとっているのです。その為には、プログラマーの待遇を大幅に改善して、プログラマーになりたいと思へる様にすべきです。みずほ銀行のデスマーチの様に、プログラマーの労働環境は劣悪です。まずはこれを改善する所から初めてみてはどうでしょう。まあ、どうせ何も決まらないうでしょうが
男	13	学生	研究開発	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	人工知能導入に向けて、すべては国民の理解が必要。 理解を深め、正しい情報を認識させる教育が必要。  人工知能とは何か、何を目的としているのかを明確にすべき。 人工知能の数学的、物理的論理による正しい認識を教育すべき。 人工知能がもたらす夢のストーリーを啓蒙すべき。  例)様々なネット上での意見を見るに、否定的な意見が多い。 主な理由は、信頼性、仕事を「奪われる」、事故を起こした責任など。 人間よりよほど信頼性も高く、共存できる事を教育すればよいと考へる。  例)映画のような未来 人工知能が生産し、人間がその成果を享受する。 人間は自分の心に従い、労働しても、勉強しても、遊びまわっても、寝ていても人工知能により自由な生活が保証される。という未来もゼロではない。 所謂奴隷として扱うのであれば、というお話と

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	31	専門職・研究職・教職	経済	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	日本の国際競争力の維持向上という観点から、人工知能分野に関する意見を述べます。ディープラーニングを含む人工知能技術が持つ、潜在的なイノベーションの可能性は極めて大きく、またその規模も史上例を見ない大きさであると予想されています。このため、人工知能分野での競争の勝敗が国際競争力に与える影響は計り知れません。人工知能分野における競争の構成要素としては、アルゴリズム競争とビッグデータ競争があげられると考えます。つまり、人工知能の技術そのものの開発競争と、人工知能が学習するために必要なデータの奪い合いです。その例として、すでに始まっている大手のIT企業による人工知能会社やSNSサービスの買収合戦などです。現時点では主に企業間の競争が主体であるように見えますが、人工知能分野が持つ将来性、経済的ポテンシャル、日本の国際競争力への影響という観点から、両競争に対し国による介入が望まれる段階にあると考えます。 第一に、人工知能技術の開発競争について、教育機関および企業における研究開発の促進、そのための環境整備や経済的支援などを検討する必要があると考えます。 第二に、ビッグデータの確保のため、全国の監視カメラで記録されたデータや、全国の医療データなどを行政が収集することを提案します。その理由は、人工知能によって犯罪を未然に防いだり、個人の健康促進と医療の発展といった大きなメリットがあるのに対し、それらのビッグデータは企業努力では手の届かないものだからです。一方そうしたデータの収集のためには、プライバシーへの配慮と国民への啓蒙が欠かせないと考えます。つまり、データの管理および利用のされ方を透明化すること、また人工知能分野の重要性を説明し、データ収集の意義とそれにより期待される見返りを啓蒙することで、行政によるデータ収集の合理性に対する、国民による納得が同時に必要であると考えます。
男	31	会社員・役員	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	AIを活用するしないについて結論は日本はAIを最大限活用するしかないと思うのです。労働力不足はますます深刻化しています。しかしイギリスでのEU離脱国民投票を見れば明らかのように安易に移民政策を実行するのも難しいのが現状です。何もリストラしたいから活用するのではなく官民ともにAIを使い人手不足時代を乗り切らなくてはならない。そういった強い意志を示すことが必要です。自動運転技術やAIにも問題はあるでしょうけれどもそれらは克服し活用する以外に日本に選択肢はないはず。
女	15	学生	法	移動	自動運転技術で事故が起きた場合、誰が責任を取るか検討するべきである。
男	41	会社員・役員	社会	コミュニケーション・情報通信	人間とコミュニケーションがとれることが必要。 人工知能が何を考えているか、モニターや音声などで可視化したりして、人間に伝えられることが必要と思われる。
男	32	会社員・役員	経済	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	AIの発展とともに失われる職業がある点が危惧されているが、これまでの歴史の中で技術の発展と共に失われている職業など山程あり、AIという技術だけを特別視するのはおかしい。 また、今心配されているほどのスピードでは無くなると考えられる。 その根拠としては、世の中の多くの仕事は、雇用のために生じている仕事という側面があり、そうでなければ事務員などIT化によってすでになくなっているはずである。

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	32	会社員・役員	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	近年、AIが急速に注目を集め、国民の中にはまるで夢の技術のように捉えてしまっている方も多と思われる。私のようにAIの研究に従事する立場から言えば、現状のAIは単なる統計マシンに過ぎず、今の流行を冷めた目で見ています。 一部のジャーナリストが想像を掻き立て、機械が自我を持って人類と対立するようなストーリーを信じ込ませてしまっているが、科学に基づく正しい知識の啓蒙が必要ではないだろうか？
男	39	会社員・役員	法	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	私は、利用されるデータの収集方法と管理方法、使用範囲に関する法整備を検討すべきであると考えます。現在開発が進むAIは、機械学習やDeep Learningとなっており、いずれも過去データの正確さとデータ量が重要なポイントとなっていると思います。IoTが進み、知らず知らずのうちに様々なデータが収集され、それを利用して新しいサービスが提供される。法の下に安全に、有効に活用される分にはデータ収集が良いサービスを生み有益だと思えますが、データの適切な管理と使用範囲を適切に定めておかないと、データによっては悪用される危険も想定され、自分の知らないところで、インターネットを通じて不本意に情報が拡散されることの懸念があります。また、収集されたデータの使用範囲を明確にしておかないと、倫理的や法的に誤ったデータを学習したAIが開発される可能性が想定され、人間社会にマイナスとなる影響を与える事態が発生しないか、大変不安を感じます。以上のことより、私はまず、AIが取り込むデータについての法整備を検討すべきだと考えました。以上です。
男	37	自営業	経済	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	基本的に自分は共産主義ではないものの、資本主義の富の再配分や経済の健全性はもはや岐路に立たされており、人工知能による「神の手」がこの世界を救うことを期待している。 今、例えば来年、再来年と言うならば、ベーシックインカムというのは極めて舵取りが難しく、年金や保険制度との兼ね合いも含めて、破綻する可能性は高いだろう。 しかしながら、十年、二十年先となれば、日進月歩で進む人工知能は、もはや多くの労働者達の地位を奪い、また、人間を介しない生産を飛躍的に向上させていることと思われる。 来る人工知能社会におけるベーシックインカムのあり方。その検討が喫緊の課題であると思われる。 極度に疲弊した現在の資本主義社会の救世主となり得るであろう人工知能だからこそ、同時に劇薬でもある。その為、救世主として今後も利用され、利用するためのマクロな社会の変革と準備が政治、行政には求められ、すぐにも準備を始めるべきと思われる。

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	48	その他	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	【外国人の移民に対して反対】 古来、日本は移民を制限してきた経緯がある そして現代はアメリカ、イギリスやヨーロッパにおいて移民を制限しようという流れになっているのに移民を受け入れるというのは時代錯誤である。 グローバルスタンダードというのは結局のところ失敗だったわけですが日本は日本の事情がある。 労働者が少なくなるといってればロボットや人工知能、ICTを進展させたほうが世界に対して見本になります 日本は日本で居続ける必要があります 世界が文明の袋小路に陥ったときに救えるのは日本だと私は本気で思っています
男	55	専門職・研究職・教職	倫理	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	最近、米Science誌に、自動運転車の問題として、極めて本質的で重要な倫理問題についての論文が掲載された (Science 2016, volume 352, pp1573-1576)。 倫理学では頻りに議論される「トrolley問題」であるわけですが、人工知能がどのように振る舞うべきなのか？功利主義的にプログラミングすべきなのか、広い視点から議論して欲しいと思います。例えば、功利主義的なプログラミングをするべきと、政府が法律、規制などによる見解を設定するのか。業界の自主性に任せるのか。あるいは、自動運転車の所有者が決定するのか。誰が決定するのか、という点についての議論が必要であると思います。(別に送った意見にタイポがありました。こちらに差し替えてください)。
男	52	専門職・研究職・教職	その他	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	自動運転による事故、自動取引による経済の混乱等のトラブルが発生した際に、事故等を調査する事故調査委員会等の組織体制と権限を事前に定めておいた方がいいと思います。 傷害が生じた際の保険、公的機関での保証制度についても検討しておいた方がいいと思います。
女	51	公務員	社会	移動	高齢者・障害者にとって完全自動運転は必須と考えます。過疎地に住んでいても通院・買い物等の自由度が大い上がるので、QOL向上は確実です。事故時の賠償責任は保険屋さんが整備してくれるでしょうからそれをチェックすれば良いでしょう。酔っ払い運転や認知症の始まった高齢者よりはAIの方が安全と思われます。これこそイノベーションと呼ぶにふさわしいものです。
女	51	公務員	社会	個人向けサービス(医療を含む)	認知症のお年寄りの夜中の服薬管理、徘徊(というよりお出かけ)のフォローなど、AI+ロボット技術により早急に支援する必要があります。家族が眠れなくなると、在宅介護はすぐ崩壊します。
女	39	その他	研究開発	コミュニケーション・情報通信	ソーシャルコミュニティ支援のデジタルシステム浸透についてもっと研究予算や社会還元シーンでの実験およびサービス化への予算をあててほしい

25

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	29	自営業	経済	その他	AIに代替できる職業では失業者が増え、賃金についても人工知能ロボットを導入するよりも安い賃金まで落ちていくと思うが、どう対策していくのか。
男	59	公務員	研究開発	その他	地動説・慣性の法則を主張するガリレオをアリストテレスの権威を盾に封じ込めようとする体制が21世紀の科学界にも立ちはだかっています。典型は日本語学ですが、驚くことに理論物理学も同様です。この権威主義が科学の発展を妨げているのは明らかです。人工知能に判定させて、自然の摂理について気付いた人間と権威主義の重要人物と、どちらの言っていることが正しいか判定してもらうのはどうでしょうか。是非、その判定に使って頂きたい。
男	42	専門職・研究職・教職	研究開発	コミュニケーション・情報通信	人工知能・統計的機械学習分野の研究者をしています。 人工知能の適用範囲として、自動運転といった従来の工学の分野に属するわかりやすい適用例以外に、計量経済学・計量社会学・計量政治学・計量心理学のように、社会科学または人文学における計量的方法との繋がりが、今後ますます強くなると考えられます。 実際にそれらの研究分野のレベルも上がってきていますが、現状では教授陣の知識がそうした要請に対応できていないため、日本のレベルが立ち遅れているという事情があるようです。 こうした事情から、今後の人工知能研究において、上記のような分野も含めた知識・技術のベースアップが望めるような研究組織について考えていただけるとよいのではないかと考えています。 なお、これは従来のように、理系的な知識には限界があるので人文学系の学者に文系的意見を添えてもらう、という行き方とはまったく異なることに注意していただければと思います。
男	39	専門職・研究職・教職	倫理	その他	将来的に実用化される自律性の高い人工知能に関しては何らかの倫理的行動原理を規範的に搭載する必要性が生じることが予測される。そのためには人間が用いている倫理的な規範を計算機システムから利用可能なデータとアルゴリズムの構造として表現可能にしておく必要がある。しかしながら現在の倫理学を含む人文・社会系学問一般においては、テキストのアーカイブやデータベース化程度のレベルまでしか情報技術の利用が進んでおらず、その語られている内容と意味、その背後にある法則性やルールを情報処理技術を用いて解析できるレベルには一部の例外を除いて達していない。自律的な人工知能を実現するための従来行われてきた種々の技術的な開発と合わせて、それらに搭載するための規範の分析及びデータ・アルゴリズム化の研究も促進する必要があると考えられる。特に倫理的・思想的な側面に関して情報処理や知識処理のアプローチを用いた研究はまだほとんどなされておらず、実用レベルに到達するまでには多くの時間と労力が必要であると予測されるため、政府レベルでの何らかの対策や促進のための制度が必要ではないかと考えている。
男	52	専門職・研究職・教職	研究開発	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	私は の教員です。本学はサイバーセキュリティの教育研究で日本を牽引してきました。人工知能システムが社会に普及するとこれまでとは異なるサイバーセキュリティ技術が要求されます。簡単にいうとこれまでの攻撃方法は(サイバー)ウイルスでした。そのウイルスの侵入を防ぐためのセキュリティでした。人工知能に対する攻撃は(サイバー)洗脳になります。実際にこれはすでに起きています。しかし、その防御手法の学術的研究はまだしっかりと行われていません。人工知能研究を推進する上では、この問題を後回しすること無く、同時並行に進めていくべきだと思います。

26

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	24	学生	倫理	コミュニケーション・情報通信	現時点でもスパムメール対策などに使われているフィルタリングはどこまで許容されるのか？仮に100パーセント(有益な情報のみを届けるという面で)正しいフィルタリングが可能だったと仮定する。そのフィルタリングされた情報を判断材料にした意思決定は利用者の自由意思によるものなのか、既に準備されたものなのかかわからない。 フィルタリングはどの時点の利用者に報いるべきか。仮に社会にとって有益な行為があり、それを促す情報があるとす。ただし、その情報は利用者にとって少なくとも短期的に不愉快である。これはフィルタリングされるべきだろうか。単純に人工知能を個人の脳みその拡張と捉えるなら、フィルタリングできるべきだが、長期的にそのような情報に触れることで人間性は変わらう。もし将来的に変わることが確実ならば、将来の利用者に報いるべきかもしれない。例えば、現在行われている義務教育はそのような観点から採用されている気がする。 現在の完全にオープンな電子メール制度は人工知能の発達により駆逐されるかもしれない。「完全に正しい」仮定を外し、合理的なフィルタリングを考える。フランクナイツは予測可能な「リスク」と予測不可能な「不確実性」を区別した。もし仮に不確実性が存在するとして、フィルタリングはどのように機能すべきか。フィルタリングの役割が確実に有害な情報を排除することにある、と考える人もいるかもしれない。不確実な情報を全て通すとして、迷惑メールの送り手側が学習する人工知能であれば、早晚フィルタリングは無意味になるのではないかと。また予測不可能なイベントにより、フィルタリングされた情報が有益に変わった場合誰が責任を採るのか。
男	67	専門職・研究職・教職	研究開発	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	コンピュータの能力は、ますます進化していくであろう。しかし、だからと言って、人間の存在価値がなくなるわけではない。人間は機械とは全く異なる存在であることを前提とした教育・研究が必要である。 人間には、現在の科学では解明されたとは到底言えない「意識」を持っている。この意識に関して様々な立場や観点からの理解を深める必要がある。
男	61	専門職・研究職・教職	社会	移動	将来、自動運転車が実用化された場合、事故を起こした時の責任の所在が問題になる。実用化のレベルに依存するが、レベル3以下の場合、自動車メーカーと人の過失割合に応じて責任の割合が決定されるだろう。しかし、レベル4になると、責任は基本的に自動車メーカーにあると考えられる。この制度設計を今からきちんと考えておく必要があると思う。一つの方法だが、メーカーと利用者が共に、予め保険を掛けておくことで、事故時には保険会社から過失の責任割合に応じて保険金が支払われるようにしておくのが良いと思う。
男	61	専門職・研究職・教職	社会	金融	人工知能プログラムを利用したFinTechによる株取り引きが盛んだが、極端な高速トレードは適正に規制すべきだと思う。なぜなら、優れたAIプログラムを駆使できるトレーダーのみが株取引による利益を独占することになり、一般トレーダーは太刀打ちができずフェアな取引が困難になり、問題が非常に大きいと思う。

27

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	61	専門職・研究職・教職	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	人工知能(AI)が進歩していくと、今後10~20年以内に現在存在する職業の約半数の労働者が失業すると予想されているが、時間をかけて職種の転換を図っていくことが必要だと思う。AIが人間の知能を超えたシンギュラリティに達する時点では、AIを搭載したロボットに人間の仕事を担わせるとよい。すると人間は働く必要がなく、ある意味遊んで暮らせる時代になる。この時に必要なのは、AIロボットが生産した生産物から得られるGDPを基に、ベーシックインカムを保証しつつ、人が遊んで暮らせるように社会システムを構築し直すことが必要だ。人間は辛い労働から完全に解放され、芸術や文化の華が咲き乱れる時代を迎えることになるだろう。決して、AIが人類を滅ぼすような悲観的な考えに囚われることなく、AIの発達と共に明るい将来を構築することに努力すべきだと思う。
男	61	専門職・研究職・教職	研究開発	移動	自動運転車の位置の認識の際に、GPSを活用して緯度・経度・高度から地球上の自動車の位置(3D座標)を割り出しているが、地球上の座標は地震などの地殻変動によって変化することに留意する必要がある。つまり、自動運転車の道路上の位置(座標)自体が変化することにより、自動運転機能に支障を来すリスクがあることを考慮し、自動的に位置を補正する技術を開発しておく必要がある。そうしないと、大地震や定常的な地殻変動による位置決め誤差が原因の自動車事故が起りかねない。
男	56	会社員・役員	倫理	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	経済成長のために資本主義のルールに従って人工知能を活用するという現在の前提ではr>gというピケティの指摘の通り、人工知能の独占と保有者による富の独占、その人間代替性が限界に達するまで人の仕事が人工知能に置き換わり、人間疎外や人の社会的自己効力感の収奪が行われ、現在の兆候では効率的な富の再配分は行われないため、憲法によって生活保障が激増する。人工知能は需要や支払を増やす存在ではないため、人の資産を収奪し尽くすまでそれが続くことになる。 憲法に照らして人が健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を保障するため、人工知能の活用や保有目的における倫理性基準として、経済効率性だけでなく、人間が人間らしく生きるのを支援するために活用されるかどうかを一つの基準として運用することを検討すべきである。 その結果、職業が技術の進展によって新陳代謝する度合いを超えて、人が人の居場所を人工知能を活用してコスト低減のために代替しようとする行為に対し一定の抑止圧力と人工知能と人類の共生における調和が生まれるよう検討すべきである。
男	40	専門職・研究職・教職	社会	個人向けサービス(医療を含む)	コミュニケーションが疎になっていく過疎化地域に大して、行政サービスの自動化や人工知能でボーリングの検討

28

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	41	専門職・研究職・教職	法	個人向けサービス(医療を含む)	人工知能ソフトウェアの誤りによって、診断ミスや医療ミスが生じたときに、担当医師がどこまで責任を負うべきかどうかを議論しておく必要がある。 具体的な事例としては、人工知能が良性腫瘍であると誤って判断したために手遅れになってしまうケースだけでなく、人工知能が悪性腫瘍であると誤って判断したために、難易度の高い不要な手術を行い、動脈を傷つける等のミスが生じるケースが考えられる。 (参考) 最近、MRI(核磁気共鳴画像撮影装置)のソフトウェアに誤りが見つかり、これを基にした研究成果の多くが誤ったものであることが発覚した。 <a href="http://gigazine.net/news/20160705-mri-software-bugs/">http://gigazine.net/news/20160705-mri-software-bugs/</a>
男	46	専門職・研究職・教職	社会	個人向けサービス(医療を含む)	医療機器の一部として機能し、その誤動作が患者の生命に重大な影響を与える可能性のある実装された人工知能アルゴリズムについて、その安全性を保つ責任について製造者側と使用者である医療機関側の分担を明確にすべく議論がなされるべきである。また、医療機関側が責任を負うために必要かつ十分な情報が製造者側より遅滞なく提供されることを担保する方法、およびその情報の詳細について議論がなされガイドライン等が示されるべきである。現状では、医療機関は患者の安全を担保するために必要な情報提供が必ずしも遅滞なく行われず、また提供される情報も不十分であるという状況下で、全ての責任を引き受けることを余儀なくされている。状況を改善し、安全な医療を提供するために、政府による現状把握と行政指導等の介入強化の必要性を強く感じている。
女	29	会社員・役員	法	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	現段階での最大の問題は社会の変化と法律が明らかに追いついていない点にある。また、新興国と発展途上国によっても差が出てくる。現在、人工知能を巡ってさまざまな議論があるが、「絶対こうなる」という未来はない。しかし、リスク分析は重要で、現段階でどのようなものが考えられるかを項目別に洗い出し、現状の法律と照らし合わせた際、何が問題かを考える必要がある。よって、人工知能関連の法律は別部隊を作り、世界と連携する必要がある。一番怖いのは、人の予測をはるかに越え、人工知能が暴走し、殺戮を繰り返す、もしくは人間の世界を滅ぼす危険もあること。それを考えた時、人間がどこまで人工知能に関与し、リスクを回避できるか。極端な考えではあるが、常に「最悪」のケースを想定する必要があると感じる。
男	54	専門職・研究職・教職	教育	コミュニケーション・情報通信	教育および基礎研究には、人の行動データのようなビッグデータを匿名化したうえで、使いやすくしていただきたい。広島県と今治市が「ビッグデータ特区」になったようであるが、その地域の人はそういうことがやりやすいのでしょうか。もしそうならば、そういう制度を広い範囲に広げて欲しい。
男	52	無職	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	これから人工知能が発展すれば、移民を入れる必要はありません。政府は外国人労働者を積極的に受け入れて居ます。政府は外国人労働者と言っていますが、これは実質移民です。ヨーロッパのような移民社会になることを日本国民は望んでいません。
男	52	専門職・研究職・教職	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	工場の自動化に対して欧米では労働者の反発が大きかったのに対して日本では円滑に行われたのは終身雇用のため労働者に雇用不安がなかった影響が大きいと思います。人工知能の導入に関しては雇用不安による反発等も考えられます。雇用不安を生まない雇用対策についても検討しておいた方がいいと思います。

29

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	45	専門職・研究職・教職	研究開発	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	人工知能により人間の作業効率が2倍になれば、時給に換算すれば時給は2倍になる。経済的効果が大きい。人工知能の研究開発をより強化するように研究費などを増やすべきである。
男	45	専門職・研究職・教職	研究開発	コミュニケーション・情報通信	やはり人工知能に対する期待として、人間と自由に会話でき、人間と同様に様々なことを思考し知的作業を実行することができるロボットである。そのようなロボットの研究開発を促進すべきである。すなわち、自然言語処理、対話処理、コミュニケーション、論理的思考などの研究分野を特に促進すべきである。 このようなロボットができれば、このロボットに社会において多くのところで動いてもらえるようになる。また、ロボットに新たな知的ロボットの研究開発を行ってもらえるようになり、研究開発の速度も増加する。
男	45	専門職・研究職・教職	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	様々な職業で人がしていた仕事を人工知能がするようになり、失業者が増えるという話を聞く。しかし、これは心配する話ではないと考える。ほとんどの仕事を人工知能がすることができれば、それによる利益を国家が国民に分配することで、国民はある程度の収入を得ることができ、失業していても暮らすことができるようになる。また、お金のために仕方なくやりたい仕事をするとすることも必要がなくなり、人は自分の特にやりたいことに専念できるようになる。
男	35	会社員・役員	社会	移動	自動車メーカーに勤めていたことから次世代自動車関連技術を大学校での講義で扱っており、また文科省にて環境面からみた自動車技術のカリキュラム作りで委員を務めてきた経験があります。 自動車分野に於いては自動運転技術が交通システムとして確立されることで誰もが自動車による移動を可能とし、且つ交通渋滞の解消などを期待しています。 高齢化問題への対策や飲酒運転などによる重大事故対策にも繋がると期待しています。 一方でこのシステムを確立するにはプログラムの作り込み精度やインフラ側(ITS)の高度化と悪意ある介入に対するセキュリティ対策が欠かせません。 プログラムの作り込み精度については、自動車が今まで通りの販売されてからの初期不具合対応では先に重大事故が起きてしまうリスクが高く、各自動車メーカーでのチェック機構任せだけでは非常に危険です。(これは自動車メーカーが開発業務に携わっていた経験から言えます) 検査機関を公的に起し、最低限実用面で事故を起こすプログラムミスが無いか確認するシステムを構築する必要があると思います。 インフラについてもハッキングなどの悪意ある干渉に対してどこまでセキュリティシステムが機能できるか懸念が残ります。 将来性が高く期待される技術ですので、十分に懸念事項の潰し込みをしての実現を心待ちにしています。 よろしくご検討下さい。
男	39	会社員・役員	法	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	中央省庁が行政・立法業務の支援として人工知能を活用することの意義と可能性および危険性、そしてその場合に必要となる法整備と公務員倫理規定を検討するべきである。内閣法制局が行う審査の一部を自動化する、国会質問に対する想定を人工知能が自動生成する、といったことは考えられるか。

30



性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	41	会社員・役員	法	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>権利能力は、個人(自然人)そして一定の団体に法人格として与え認められる。もし、AIが個人または法人の権利行為を代理したり、AIが個人または法人から委任されたり、個人または法人と直接取引したりする立場を想定するのであれば、制限行為能力者制度を参考にAI向けの人格を定義する必要があるのではないか。たとえば、AIが取引を行う場合は、制限行為能力者制度にならって、「この取引者はAIであるため、制限された範囲内ではあるが権利行為は行える」というような法整備が必要かと考える。例えば、委任者である人(自然人や法人)が制限行為能力者制度の保護者の役割を担い、AIが行った取引を取り消したり(取消権)、同意したり(同意権)できるようにすれば、AIが主体的に活動できる社会環境を作りつつ、危惧されるAIの誤判断を人がコントロールすることができるのではないか。一方、人格が定義されないのであれば、既存の法体系に倣って、動物や有体物や無体物のような定義に当てはめるのが妥当。この区別がされないまま、AIか人(個人または法人)の区別ができない高度なAIが登場し、さらに権利主体がはっきりとしない権利行為が増加した場合、どの権利行為を信用してよいかはわからなくなり、社会的混乱が起こる恐れがある。</p>
男	41	会社員・役員	倫理	移動	<p>自動運転自動車やロボットスーツなど物理的な体をもつ有体物によって引き起こされた事故(傷害事件を含む。以下同様)は、指揮命令者の意図により引き起こされた事故であれば、指揮命令者の責任とし、それ以外の事故であれば製造者の責任とすべきではないか。</p> <p>なお、AI(ロボット含む。以下同様)が関与する事故への懸念について、これまで物理的接触を起因とする直接関与によって事故が発生した状況を取り上げたものが多い。しかしながら、物理的接触はなくとも、間接関与によっても事故は起こりえる。</p> <p>例えば、自動運転自動車が、自車の前を走行している自転車を追い抜かず際、自動運転自動車のAIが統計上安全とされるデータに基づいて算出した速度にて走行したところ、自転車が驚いて単独事故を起こした。この場合、運転手が人だったら、単独事故を起こした自転車を救護することができるかもしれないが、自動運転自動車だったらどうなるだろうか。</p> <p>また、当該事故を目撃した第三者の目に、自動運転自動車への印象はどのように映るだろうか。この際、自動運転であるから、乗員は善意の行動ができないかもしれないし、自分が起こしたわけではない事故に対して、自責の念を抱かせる等精神的苦痛を与えるかもしれない。</p> <p>この課題を解決するには、当事者である自動運転自動車が事故を起こした場合もしくは周囲で異常を検知した場合にAIが取るべき行動倫理の定義と国民への周知、そしてAIの責任に関する法整備、社会的合意の形成を含め、倫理的観点を主とした複合的な対策が必要であると考えます。</p> <p>なお、本題では自動運転自動車を中心に例示したが、AIを搭載した物理的な体をもつ有体物においても、同様の課題は起こりうる。</p>

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
女	53	専業主婦	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>危険だったり、人が嫌がる仕事をAIロボットにさせるといいと思います。また、動物愛護の観点から過酷な仕事である盲導犬をなくし、ロボットに切り替えてもらいたいです。人口密度が高いと軋轢が生まれます。他民族と一緒に住むことも軋轢と混乱を生みます。それは構成員が人間だからです。不足する働き手に外国人移民を入れて社会が崩壊するのを防ぐことができるなら、AI活用に賛成します。初めまして。 に在住する と申します。</p>
男	46	その他	研究開発	コミュニケーション・情報通信	<p>2002年～2003年まで、シリコンバレーにてコンピュータゲームにおける人工知能プログラミングを行っていました。僕の具現化したコードは「AI同士が共有の無意識を持ち、主人公をチームワークにて攻撃する」というアルゴリズムでした。</p> <p>体感値ですが、ゲーム制作者は業務時間以外にも「どのようにプレイヤーを気持ちよくさせるか?」を考え続けます。攻撃の予備モーション、共同体意識からプレイヤーへの攻撃信号の派生方法、プレイヤーの反撃における物理演算処理、ステージクリア時のストレス開放設計などです。</p> <p>今後出現するであろう「敵を攻撃する楽しさ」をテーマとした自立成長型AIでは、「どこまでのAI進化度数をユーザーに提供するか?」という人的監視作業が必須になると予測されます。この作業は「人間の攻撃性」をひたすら見続けるという作業となり、作業者の人格が荒みます。又、この作業時に、作業担当者の心の器がネガティブかつ小さかったときなど、「意図的に「プレイヤーに攻撃性を教える」コンセプトにて生成されるものをキュレーション」する可能性もあります。</p> <p>こと、子供が遊ぶ可能性が高いゲームAIの進化においては、一刻も早く国家レベルでの審査基準が必要かと考えます。</p> <p>伝えたい事が山ほどあります。ご連絡くださいませ。是非とも前向きにご検討お願い致します。</p> <p>〒</p>

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
女	48	専門職・研究職・教職	社会	個人向けサービス(医療を含む)	日本の人工知能技術は、産業界との協業により、世界をリードして発展していくインフラが整っている反面、日本人が日本人的な環境においてよいとする人工知能のソリューションが、本当に世界市場に通用するのかについて、大きな疑問を持っています。現在、 、様々な文化やバックグラウンドをもつ人々のニーズを、人間の内面的な視点から反映できるのかどうかについて、人工知能技術専門の技術者だけでなく、心理学者や経済学者、社会学者など人間の本質的な価値観や、社会・文化的な専門知識を持つ方々の意見がよりよく反映される環境において、様々なサービスソリューションを開発していくべきだと思います。また、表面的な機械翻訳や自然言語処理だけでは把握できない人間の本質をよりよく理解した上で的人工知能基盤には、まだまだ多くの課題があると思います。特に、日本人的な視点だけでなく、世界の人々の価値観や意見を取り入れ、それらを把握できるプラットフォームが必要になってくると思います。 准教授
男	45	専門職・研究職・教職	社会	個人向けサービス(医療を含む)	近年のインターネット検索エンジンには、商品やサービス、あるいはニュースや学術記事等について、個人の嗜好や文脈に沿った推薦(レコメンデーション)や、入力文の誤り訂正候補の提示など、エンドユーザの利便性を高めるための実装が施されるようになってきた。 その一方で、過度な記事の推薦は、人々の自由で多様な思考活動を縛ることにともなりかねず、自分自身で情報を選択し判断・行動する機会が失われていくことに対する懸念も聞かれる。例えば、もしインターネット記事検索結果の表示順位を意図的に入れ替えるなど恣意的な情報操作が行われていた場合に、人々はそれを疑わずに上位に提示された記事を有益なものとしてそのまま受け入れてしまうかもしれない。 現在、インターネット検索エンジンサービスは、世界的に見ても数社のみが提供する寡占状態にある。今後人工知能の要素が一層取り入れられていこうとする中、倫理面に加えて、情報市場の公正性・中立性をどのように担保するかという観点からも、そのあり方を検討していく必要があると思われる。
男	42	自営業	経済	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	外国人(移民)に頼らず、生産性向上を目指すべきである。

33

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
女	45	専門職・研究職・教職	その他	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	当該内容に関して、弁護士等からの判断も交え、下記書籍にまとめてあります。宜しければ、ご一読いただければ幸いです。発刊は9月になる見込みですが。  尚、 をを行います。もし宜しければご参加いただけたらのご案内です。  テーマ:  司会者: 話題提供者:
女	57	専業主婦	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	移民に頼らない社会の構築のために人口知能を活用してほしい。 特に労働力不足といわれる、農業分野での自動運転耕作機や収穫機械。 建設部門での自動運転機械の活用を早急に取り組んでほしい。
女	48	パート・アルバイト	倫理	その他	現在EUでテロ事件が多発し沈下する気配もありません。この原因は移民受け入れです。文化や民族の違いのある外国人が治安や国家を揺るがしています。どうか日本は移民受け入れ禁止を強化願います。中国人が雇用主を殺人する凶悪事件や研修などという名の外国人労働者の行方不明者続出。外国人を容易に受け入れることによって日本の治安や文化は消滅する危機に陥ってしまいます。失業した外国人が連続殺人を起こした事件は悲惨でした。できれば日本人が日本人のために働けるシステムを政府が巨額な税金を早急に投入して築き上げるべきなのではないでしょうか。仕事をしたくても職がない日本人がたくさん存在しています。簡単に外国人を働かせ企業が潤っても国益にはなりません。反対に治安や日本国家の存続のリスクが高くなり結果、企業や国のテロの温床地となっているEU化となります。ならば福祉や労働で人工知能システムを持つ機械や自動運転機能を持つ機械に便りざるを得ない現状ではないでしょうか。高齢者が無理をして運転する危険性より安全だと。自動運転であるから危険だということも認識して企業や地方自治体も採用する勇気も必要不可欠だとおもいます。外国人よりも安全です。

34

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	62	無職	経済	個人向けサービス(医療を含む)	福祉予算軽減のため、平均寿命と健康寿命の乖離を縮めるべきで、歩ける内は、たいした介護はいらないので、歩行アシスト器具の開発と普及を計るべきである。
男	62	無職	研究開発	個人向けサービス(医療を含む)	痴呆は、恐らく、生き甲斐と運動しており、生き甲斐の喪失が、痴呆の引き金になることも考えられる。例えば、連れ合いが死ぬと、急に老け込む人は多い。一方、一人暮らしの老人でも、犬や猫を飼うことにより、生き甲斐を得ている人は多いと思われる。しかしながら全ての人が犬や猫を飼える環境に住んでいるとも限らない。かつて、アザラシ形のロボットを老人施設に貸し出して、老人達に癒しを与える研究があったが、こういうスペックのはっきりしないものを開発するのは、日本人向きではないか。それは建国以来、数百年しかない国と比べ、文化的蓄積があるからである。人工知能の研究、特にディープラーニングなどの分野では、米国が進んでいるが、老人に生き甲斐や癒しを与える、アミューズメントロボットの分野は、日本人の「こだわり」が大きな力を発揮すると思われる。
男	62	無職	倫理	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	介護人材の不足から、外国人を入れて、介護に当たらせようなどと言う連中がいるが、それらの人は、単に、金儲けしか頭にない人ではないのか。介護を経験した人なら身内だって、介護者と被介護者の意思の疎通が難しいのは実感するはずである。外国人には無理だ。誰も幸せにならない。老人をもののように扱うべきではない。人工知能技術で、介護をアシストする技術を開発し、介護者の負担を減らすべきだ。介護の現場と密着して、役に立つ製品を開発するのは、日本人には向いているはずだ。外国人労働に頼ってはダメだ。
男	57	会社員・役員	法	その他	神戸大学の内委員もご指摘されていますが、人工知能の進化に対応して、人間はよりその創造性を発揮する方向に転換していく必要があると思います。そのためには、「働き方」についても転換が必要で、現行の「統制」を基本とし、「時間を売る」形の労働法制だけではなく、時間に関わらず「成果を売る」形の働き方も許容できるように整備される必要があると思います。
女	49	専門職・研究職・教職	研究開発	コミュニケーション・情報通信	私は現在介護請求システム開発会社で働く制度案内及びシステム検品担当をしています。介護現場で働く人たちは現在ますます高齢化してきていて、パソコンに不慣れであったり制度がわかっておられない方が大勢いらっしゃいます。高齢の方でもパソコン入力ができるようにAI活用できないもののでしょうか？働きたい高齢者の方がいつまでも働けるようにすることが介護業界の人手不足につながるのではないかと思います。(社会的論点) 介護保険創設当時からシステム開発にたずさわって顧客対応してきた知識が介護業界のお役に立てるのでしたら、これ以上の喜びはありません。是非、法制度等案内でのAIの研究開発をよろしく願いいたします。

35

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	58	自営業	社会	その他	多くの仕事がAIにとって変わられると予想されます。我々国民の一番の心配は自分の仕事がなくなるかという不安です。とくにこれからの日本を背負っていく今の子どもたちや若者の将来が不安です。確実に仕事の量が減ると思います。そこで今政府は外国人労働者を入れようとしています。こなん不安なことはありません。外国人労働者は低賃金でも働きます。外国人労働者や移民は我国の同胞の賃金の低下圧力になるだけでなく、日本人から仕事を奪っていきます。AIについて真剣に検討すると、外国人労働者は絶対に入れてはなりません。安い労働力を利用しただけの経済界の要望にしたがってはなりません。介護の人材もそうです。父を見送りましたのでよくわかりますが、介護は大変で尊い仕事です。有資格者が多いのに人手不足なのは給料が安いからです。そこは政府が負担すべきです。介護している人は賃金が低いので賃金を上げれば必ず人手不足は解消します。財源は大いにあります。政府には通貨発行権があります。しかもあげた賃金はもともと低かったので消費に向います。それはGDPに貢献します。最後に重ねてお願いいたします。一時的な目の前の需要に振り回されて国策を誤ってはなりません。外国人労働者の拡大や移民には断固反対します。
女	42	その他	経済	製造	工場や建築現場等での人手不足を理由として、移民が検討されるのみならず実質的に進められていることに強い危機感と憤りを覚える。このまま移民国化するならば、将来の日本に絶望せざるを得ない。少子高齢化・人口減少にあって、国民に与える不安や負担が少なく希望の多い解決策は移民などよりロボットや人工知能の活用であることは明らか。移民の検討自体を即決打ち切り、人工知能の開発・活用の方向に舵を切れ！
男	63	その他	経済	個人向けサービス(医療を含む)	人工知能が進み、医療情報に基づき診断や治療方針を示すようになった場合に、人口知能が誤った判断をした場合の責任をどうするかが問題となる。診断治療は医師の責任であるので、人工知能を購入した医療機関に責任があるとし、製造業者に直接の責任が及ばないようにすることが産業の発展のために重要である。一方、患者救済、医療機関の救済ということを考慮、人工知能保険のような制度を設けることが必要であるとする。
男	58	会社員・役員	法	移動	○倫理的・法的観点  AI運転自動車による事故の法的責任について・・・タクシーの事故で歩行者や乗客への運転手やタクシー会社の責任は法で決まっている。歩行者、乗客等にすれば人の運転でもAIの運転でも保証内容は同じでかわらない。運転手及び会社が果たしている責任内容をAI運転で果たす責任主体(製造者、運用者、規制当局など)を決めて同じ内容を負わせれば済む。乗客の命と歩行者の命の優先度などコンフリクトやミス、責任の遡及も人が運転する現状と同様に扱える。  移動、自動車は一例で、およそ既存のサービスのAIによる提供は現行の保証内容を同じにすることを基本にして定める法技術で解決できることができるし、新規サービスについても現行同様の考え方でカバーを試みたうえで足りない部分があればそこを集中して考えればよい。

36

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	58	会社員・役員	経済	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>○社会的・労働的観点 AIによる失業について…AIに限らず技術の進歩は社会に大きな富をもたらす。本来はすべての人がAIのもたらす富で快適な生活と閑暇を得る筈である。20世紀には適正な富の配分のため過酷なら労働実態を背景に共産主義革命などが試みられたが問題の解決に至ったとはいえない。21世紀はAIの進展で適正な富の配分の重要性がさらに増すだろう。</p> <p>なおAIを止めれば富の配分の課題が解決するわけではないのはもちろんである。</p>
男	58	会社員・役員	社会	コミュニケーション・情報通信	<p>○社会的・研究開発的観点 AIへの入出力、個性、AIどうしの結合について…不適切なデータ入力(例 誤りや個人の誹謗中傷、粗差の格差)、影響が大きい出力(武器の行使)、個性(価値判断アルゴリズムや基準パラメタの調整 差別の植え付け)、AIどうしの結合(反発けん制、協調、自動分業、融合)などAIの人間社会適応、個性・社会性について実験し、適用にあたっては閉鎖コミュニティ、特区、と順を追って適用し具合を見ていってはどうか。ただし原子力や遺伝子操作技術でそうだったように(潜在的)脅威があっても、AI技術そのものの封鎖、抑え込み、抹消は現実的でなく人類は折り合っていくことになると思う。</p>
女	50	専業主婦	社会	個人向けサービス(医療を含む)	<p>欧州の外国人労働者の受け入れは移民問題に、移民問題は難民問題と区別がつかなくらいに直結してしまっただけでなく、今は移民・難民問題が民族・宗教紛争に直結し、内戦状態に陥った。日本では自民党内で移民受け入れ計画が水面下で進行しており、「高度人材の受け入れ」と称し、外国人労働者を拡大する方針を発表。日本は悪い意味で欧州の後追いをしている。高度人材とは介護士や看護師。何故、それらの資格を有しながら介護・看護の職場から離れた人々を呼び戻す策を講じないのか? 介護・医療の現場も機器やロボットが導入されつつあり、外国人受け入れではなくオートメーション化の推進と賃金アップによる離職者の呼び戻しを図るべき。目先の労働力不足を口実に安価な外国人労働者を受け入れて賃金とコストの固定化を図る経済界と経済界の意向を受けた自民党政権の目論見。目先の利益に目が眩んだ財界の老人の発想で日本の未来が危ぶまされては堪らない。オートメーション化で人手不足が解消しても、一度来た移民は帰らず、日本人の職を奪う。在日に今でも手を焼き、日本人が逆差別に遭っているのに一体なぜ学ばないのか。移民は実質的な国家乗っ取りに繋がる。移民受け入れ推進はテロや犯罪に匹敵する売国行為。インドネシアからの受け入れが加速すれば紛れ込んだイスラム過激派の日本入国がより容易になる。外国人家政婦の受け入れも然り。高度人材…ではなく、高度テロリストを受け入れる結果になっては元も子もないのだ。移民よりオートメーション化と賃金アップによる日本人有資格者の雇用促進を望む。</p>
男	40	自営業	法	その他	<p>人工知能を用いた、様々な生活機械等を開発、普及させるために、現在日本国において、ブレインインターフェースマシン等の人工知能機械を悪用して、刑法の取り締まりを免れ、犯罪活動を行っている者達の、将来において人工知能機械の悪用を防ぐ、法制度の制定も検討すべきだと提案します。この犯罪構成員は、日本語を話しますが、中国台湾人や、北朝鮮からの移民した、韓国人、その者達が、二十五年ぐらい前から、日本国に、日本国を影から、征服転覆を現在の不正テクノロジー兵器組織犯罪をして、他人の財産剥奪、生命を迫害、目的に集団で犯罪活動を行っている者が、多数います。</p>

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	53	その他	その他	その他	<p>人工知能における論点(案)と技術的内容の「見える化」と「悪用」について</p> <p>1. 人工知能における論点(案) 人工知能は論点範囲が広いので、実現可能性が高いものから論ずるべきである。 (1)人工知能が、条件によって、「自律的に」考え、「人間より優秀に」解答すること (2)人工知能が人間のように「意識」もって考えること (3)人工知能と脳 (1)(2)(3)のどれが技術的に急速に実現しつつあるのかを考えると、(1)である。 よってまず、(1)に論点を絞り(2)(3)については、必要であれば次段階で討論し、 (1)(2)(3)の総合討論を最後に行うべきである。</p> <p>2. 技術的内容の「見える化」 次に重要なのは、技術的内容の「見える化」である。安易なマンガ的表現はNG。技術的内容が省略されないような説明に努める。例えば人工知能に重要なベイズ統計は、長方形を用い、四則演算だけで、ある程度理解できる。また、人工知能とコンピューターの違いを比較して説明する方法も良いが、この場合も人工知能に関する技術的説明は省略してはならない。 人工知能に関する説明責任は人工知能開発者および教育者にあるが、受け手側も勉強する意思を持って歩み寄らなくては、人工知能技術に関する知識共有は出来ない。 人工知能においては、技術的実現性の理解を取り違えると「できること」の範囲が大きく変わる点に注意が必要である。</p> <p>3. 「悪用」について 「人工知能と人間社会」に関する討論は、良いことばかりでなく、戦争での人工知能利活用、政府による人民支配のための人工知能利活用、企業による排人間的な人工知能利活用、マネーロンダリング等といった「悪用」についても分け隔てなく論ずるべきである。 人間社会において「善と悪」「科学技術の発展と法・倫理」がせめぎ合うのは当然である。</p> <p>「人工知能と人間社会に関する懇談会」における有意義での関連な意見交換を心から望む。</p>
男	43	専門職・研究職・教職	研究開発	コミュニケーション・情報通信	<p>教育支援や育児支援にロボット技術を活かす研究開発が世界中の産官学において急速に活発化している。技術視点のみならず、社会的受容性や倫理的側面も含めた研究開発を推し進めていくべきである。</p>

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	45	会社員・役員	研究開発	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	多くの実世界のデバイスに人工知能が実装されていくと、そのシステムを狂わせることのできるポイントも増えて行く。また、いろいろなデバイスが連携しあい、サイバー空間だけではなくとどまらない複雑な攻撃も増えていく。そのような、サイバーとフィジカルな空間で複雑に絡み合うセキュリティの脅威にどう対応していくか。 現在、遠隔操作による自動運転車両が発売されているが、広島大学研究実証による車両を外部から遠隔操作出来る事、防御出来ない場合の対処、保障、行政機関の対応をお尋ねしたい。自動車においては、自身が故障してない事が解っているが、実際研究実証と同じ体験を数年前にしている。犯罪、テロ犯罪にも応用できる。
男	60	専門職・研究職・教職	研究開発	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	IT業界でのソフトウェア開発のオフショアつまり海外での開発はやめさせるべきである。ソフトウェアはノウハウである。これを国として、守るべきである。国内産業保護のみならず、国のノウハウが海外に流れているのである。法規制をすることが強く求められる。
男	28	その他	経済	その他	移民も外国人労働者も難民もいらない！ それよりもロボットや人口知能！
男	43	その他	経済	製造	製造業における人出不足の対策としてAI搭載の製造ロボットの開発・導入の緊急性が高いと考えます。 コスト低減のために低賃金の国での現地生産をしなければならない状況になっていますが、これにより技術流出や国内製造の空洞化が起きてしまいました。海外の現地生産は食品等一部の製品以外は進めるべきではないと考えます。また、製造業で開発したAIロボット技術を国内の農業・漁業・サービス業へ展開することにより他国との競争力を高めることができると考えます。
男	48	専門職・研究職・教職	教育	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	情報化ですでに意義が問われつつある高等教育の存在がAIによって、ますます希薄化することが予想されます。暗記力計算力などで優劣をつけるのではなく発想力とそれを支える基礎学力に重点を置く価値観への社会全般の転換が急務です。 いっそ大学を廃止し、高校を改組して基礎学力の徹底にあて、必要な知識技能の習得は全年齢を対象とするAIによるオンデマンド・レクチャーとその結果の分野別資格認定によることを検討してはいかがでしょうか。私の考えるオンデマンド・レクチャーというのは現在のEラーニングにAIによる個別指導を加えた目標到達型の教育です。 大学のもう一つの責務たる研究については研究機関に関する新たな仕組みを創設することで対応します。 社会的に見ても、現在みられるような、知的能力の高い子供が無意味に医学部に進学したり、意欲ある若者が大卒資格がないばかりに目指す職業に近づくことも出来ないといったミスマッチは、人的資源の大きな損失です。また、AIにより陳腐化した労働力となる現在のホワイトカラーの再教育への手当てや、現場適応力を失った高齢者の再戦力化も対応必須の課題です。 これらのことを考えると、もはやそれくらいの荒療治は検討されてしかるべきと考えます。

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
女	34	会社員・役員	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	AIの発達と、日本の少子高齢化・人口減少は、不思議な偶然の一致に感じます。そして、日本にとっては、これこそが千載一遇のチャンスだと思うのです。どういことかと言いますと、AIやロボット活用によって人手が必要でなくなる(野村総研のレポートにあったように、AIによって奪われる仕事が発生し、結果として労働人口は少なくて済むようになる)→もし日本が人口増加している状態であれば、必要な労働力<供給労働力となり、失業者が増え、社会不安に繋がる可能性があります。人口減少している場合は、減った労働力をAIやロボットで補うことができるのです。 若者の大企業志向など、雇用ミスマッチは当然それでも生じます。しかしながら、人手不足と言われる農業、介護、看護などの場に続々とAIやロボットが投入されることにより、それらの分野で働く人は、若いうちからプレーヤーよりもマネージャーの役割を果たすことができるようになります。すると、それらの職場は、入社当初は限られた職能しか務めることができないう大企業と比べても十分魅力的になり、雇用調整が進むと考えられます。
男	48	専門職・研究職・教職	社会	個人向けサービス(医療を含む)	AIとIoTをはじめとする各種技術革新は、農業や、エネルギー・素材創出からオンデマンド製品提供までのすべての工業で、陳腐化を招くことが予想されます。クリエイティビティすらAIが質の低いプロを淘汰するでしょう。人が介在する製品は高級品のみで、コモディティはすべてAIによる大量生産品という時代すら想定可能です。 その時代に普通の人々に求められるのは、AIの作り出すものを評価することくらいとなり、そういった時代が現実のものとして見えてくるにつれ、人々が自己の存在意義を見失って、社会全体にモラルハザードが起こることが予想されます。そこで、AIの作り出したものをはじめとする各種の物事について、個別に各個人に意見を仰ぎ判断を下してもらうことをシステム化することを検討してはいかがでしょうか。ベーシックインカムと組み合わせると効果的ではないかと考えます。 例えば、登録すると判断を回答する義務が割り当てられ、判断の内容によらず義務を果たしているとなされた人には報奨金が配布されるというものです。 登録した国民は、月に数回、無作為に割り当てられた物事についてオンラインで意見を求められて回答します。回答はAIで真摯であるかのチェックを受け、合格すると意見として反映されます。そして、意見が反映された人にはベーシックインカムの受給資格が発生し、自動的に支払金が振り込まれるという仕組みです。 無作為に項目が割り当てられるので、広告キャンペーンなどによる世論誘導がしづらく、判定の一回のコストは低く、参加者のモチベーションも高いのが特徴です。 また、選択肢による回答から記述式の回答まで回答方法の難易度による点数化を行って、合計点数で受給資格のランクを変化させると、ある種の競争原理を持ち込むことも可能となり、かつての共産主義国家にみられたようなモラルハザードも回避できます。

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
女	34	会社員・役員	社会	その他	ここで、やってはいけないことが一つあります。それは、移民や外国人労働者(特に単純労働者)の受け入れです。直近数年では人手不足であっても、10年、20年のスパンで見れば、AIで人余りになることは明らかです。そこに外国人を入れようものなら、日本人との雇用の奪い合いになります。さらに、いずれにしても今後AIが既存の仕事にとってかわる際に、社会保障をどうするのか、例えばベーシック・インカム制度は必要か、というような議論も出てくる可能性があります。もしその時に人口に占める一定の割合が外国人であった場合、外国人にまで社会保障を提供したら、国内での摩擦や財政上の問題が発生するからと、無理やりでも本国に帰すのか、あるいは国内の反発をよそに外国人にも日本人の支払った税金から社会保障を提供するのか、という論争へと発展します。場合によっては法廷闘争や暴動も起きるかもしれません。しかし、移民や外国人労働者を受け入れていなければ、このような問題はそもそも起こりえません。議論だけでなく、欧州では安易な移民・難民受け入れが仇となり、フランスやドイツでテロが起こり、無事の市民が犠牲となっています。こうした事例からも、今後日本は、AIやロボットとの共生社会をいかに築くかを考え、今後高齢化を迎える世界の他国にとってのロールモデルとなるべきです。間違っても、一時の利益の為に、安易に移民や外国人労働者を入れてはなりません。
男	50	会社員・役員	法	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>新技術を進展させるためには、自由に研究開発や上市ができるような環境が必須である。それができない悪い例として、個人情報保護に過剰反応を示した市民に迎合した自治体や企業などがある。一方で新技術の発展にはリスクがつきものであることも事実であり、必要悪であることを広く一般にも認識していただく必要がある。</p> <p>しかしながら世間に不安感を抱かたれた状態での技術進歩は望めず、それをなくすためには、リスクが顕在化しそうな状態で、第三者による何らかの強制力を動かすことができるようになっていくことが重要であり、迅速な対応ができるように完全にコントロール下におくことができると望ましい。</p> <p>すなわち、AIに關することがらに對し、他の法によらずに特別の強制力を動かせることができる世界的な法の整備が必要ではなからうか。</p> <p>その場合、現状の法制度の問題点は、 1)何か事件や事故が起きてからでないと対応できない 2)対応に時間がかかることである。</p> <p>従って、 1)AIにより行われること全てを法のコントロール下におき、万が一問題が顕在化した際にはそのサービスや製品の全てを迅速に停止できるようにしておく。 2)事件事後が起きる前に未然に対応できるように、世間でのマイナス意見などを迅速に収集・分析ができるような技術を構築する(例えばSNSでの発言のビッグデータ分析) 3)判決の迅速化などが必要であらう。</p>

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	39	会社員・役員	経済	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>人工知能の発達により、現在人間が行っている多くの仕事が代替されることが想定される。このことにつき、一部に「人工知能による雇用の侵奪」といったネガティブな言説が存在し、人工知能の開発・利活用を控える「ネオ・ラッタイト運動」のような動きも出てきている。しかしながら、大前提として、このような人間生活の利便性・効率性向上に資する新技術は強く推進されるべきであり、その結果として生ずる新たな課題については、新技術の発達を所与のものとして然るべき対応が講じられるべきである。</p> <p>その上で、人工知能に代替されるのは「職業」そのものではなく、それぞれの「職業」における全体の仕事を構成する「タスク」であることを認識すべきである。例えば「社長秘書」であれば、日程管理や電話対応といった「タスク」は人工知能によって代替される可能性が相当程度あるが、外部の関係者とのやり取りや社長個人の性格や気分を踏まえた空間づくり等、比較的代替されにくいと想定される「タスク」も存在するのである。要は、職業そのものがなくなるのではなく、再定義されるのであり、今後は、人工知能の発達を前提とした上で、それぞれの職業の在り方を問い直す作業が為されるべきである。</p> <p>とは言え、中には「タスク」の相当部分が代替される職業も出てくるものと考えられる。そのような変化によって一時的に雇用が奪われるのは確かであろうが、新技術の発達は必ず新産業の創出を伴うものであり、そうした中で雇用の円滑な移動が為されるよう、公的な措置を含めた対応が必要となつてこよう。その際は、単なる所得補償ではなく、職業訓練や教育等、将来につながる人的な投資に資源が投入されるべきである。また、こういった事柄は技術と政策を貫く極めて分野横断的な問題であり、研究者・実務家双方の関係者をネットワーク化した知見の共有・集約のための取り組みが進められるべきである。</p>
男	39	会社員・役員	経済	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>かつて産業革命によって、それまでの「ブルーカラー」の業務が再定義され、「ブルーカラー」と「機械」の両者をマネジメントする役割を持つ「ホワイトカラー」が誕生した。ここで社会には二つの階層が生まれたのである。</p> <p>現在、これと似たようなことが起こっており、人工知能とそれを搭載したロボットの発達・浸透によって「ホワイトカラー」の業務が再定義されている。つまり、ここでは「ホワイトカラー」と「人工知能・ロボット」の両者をマネジメントする役割を持つ「ネオ・ホワイトカラー(仮称)」のような職種が必要となつてくるのであり、三つ目の階層を生み出すことが求められるのである。</p> <p>「ネオ・ホワイトカラー」がどのような態様を持つべきかはまだ明確ではないが、これを担う職種を生み出し、全体をマネジメントする機能を持たせることで、新たな技術の台頭を前提とした産業・経済の更なる活性化に向けた基礎が築かれるものと考えられる。</p>
男	31	公務員	経済	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>高齢化・人口減少社会における問題を解決できる手段として、人工知能の開発と社会実装を強力に推進するべきである。</p> <p>近年、労働力不足を解決する手段として、高度人材や単純労働に外国人を導入する「移民」が取り沙汰されている。しかし、これは治安の悪化や教育・社会資本の整備コスト、文化面での悪影響など、問題点が極めて多い。それに対し、人工知能への研究開発投資は公共事業として社会還元が可能であるだけでなく、獲得した技術は我が国の国際競争力の源泉となる。</p> <p>人工知能単体で考えた場合でも、この推進は必要であるが、行政においては「移民推進論に対する代替案」として積極的に人工知能をアピールし、政策決定や予算獲得に繋げて頂きたい。</p>

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	71	自営業	社会	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	人手不足に対して、ヨーロッパは外国人労働者を受け入れて、その後戻りできない惨状になったのであるということぐらいは知っているのですね。それにもかかわらず、安倍首相や安倍内閣は馬鹿で反日だから、外国人労働者を大量に受け入れる計画である。許されない暴挙であり犠牲になるのは今の大多数の日本人であり日本人の子孫である。安倍の無謀な計画が恐怖で夜も寝られない。人手不足は生産性向上によって克服すれば経済成長のもとになるのだそうであり、ロボット、人工知能を普及すべきである。そして、外国人労働者は移民と同じ権利を有する時代になってしまったのであり、今以上絶対に受け入れてはならない。物を考える力が小学生並みで軽蔑する、安倍首相に教えてやってく下さい。もっとも、奴はきく耳をもたないだろうけど。
男	53	会社員・役員	その他	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	人工知能とロボティクス、再生可能エネルギー利用技術が進化して社会に実装されていく際に、例えば自動運転で起きてしまった事故の責任とか、AIやロボットに仕事が奪われることによる雇用問題など様々な問題が想定されますが、これらの問題を従来の社会構造、価値観の中で解消することは到底不可能なことに思えます。一方でこれらの技術が進化することで従来の常識では実現不可能であったような(理想的な)社会が実現可能になるということがとても重要なことだと思います。これから先は、今の(資本主義)社会では何もしなくても企業はコスト面で有利になる人間の労働のAI&ロボットへの置き換えや最も安くなるであろう再生可能エネルギーの採用がどんどん進み、やがて全てのいわゆる労働はAI&ロボットにとって代わり、最終的に物のコストは0になり、資本主義社会は成り立たなくなるでしょう。また多くの票を集めたもの勝ちで少数派が損をする、効率の悪い議会制民主主義による政治行政は、AI&ビッグデータを使えば個人の要求に対する最適対応プランを個別に提供する新しい政治行政が可能になる。これらを考慮すると、将来的に人間は労働から解放され本当にやりたいことだけをやることが許されるようになると考え、人間の喜び(芸術、学術、スポーツ、レジャー等)だけに価値を置く経済構造を目指した社会づくりを世界に先駆けて日本が国主導でやっていくしかないと感じます。もはや技術を世界を相手に競争して勝つ必要などなく共同で技術革新を推進し、一早く世界をこの方向に導くべく努力するべきなのではないでしょうか。

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	42	専門職・研究職・教職	倫理	個人向けサービス(医療を含む)	医療、特に精神科領域における人工知能の開発や利用が倫理的に起こし得る問題を取りあげます。現在、世界的にうつ病、躁うつ病、認知症、自閉症スペクトラムなどの精神疾患をターゲットとして、声、表情(視線を含む)、テキストデータ、ウェアラブルデバイスを用いた診断技術の開発が進められています。(我々の研究グループも類似の技術を組み合わせた研究を行っています。)これらの技術開発によって、未病段階での病気の予防、早期発見、詳細な重症度評価(治療効果の判定)などが可能になり、多くの恩恵がもたらされる可能性があります。例えば定量性に乏しかった精神科診断がより正確、緻密になることで、治療効果や効率の改善や、新規治療の開発促進などが期待されます。一方で、倫理的に懸念すべき点として、以下の3点を考えます。世界的にこういう技術開発が確実に前進する中、倫理的観点からの考察も重要だと考えます。 1) 技術の悪用によって、望んでいない人の診断を(例えば、音声、表情、行動データによって)第三者が行う可能性 ・入学、就職などに際しての機会制限(入学、採用試験時)。 ・公共の場での発言・様子を解析することで、その人物の精神状態や認知機能を第三者が評価する(政治家・芸能人など)。 ・保険会社が差別的に扱う。 2) 人工知能の結果を医師が過信することでの弊害 ・機械が誤診しているのに信じてしまう(法律的側面にも関連)。 ・医師が患者の診断・治療を自分で考えるという行為をやめてしまう(教育的側面にも関連)。 ・医師の診断も長期の人工知能の利用で、少しずつ従来のものと変わってくる可能性(教育的側面にも関連)。 ・患者の話を聞くという行為(特に精神医療における重要な点)がおろそかになる可能性。 3) 過剰診断、過剰医療につながる可能性 ・自己診断を行い、必ずしも必要ではないのに早期治療を希望する人が出てくる。
男	39	会社員・役員	社会	個人向けサービス(医療を含む)	人手不足は、AIなどの人工知能産業で置き換える。遠隔地から、ITでモニターを通じて接客販売してる店舗も、アメリカでは実用化されている。言葉も分からなく、安い人件費で使えるからと安易に外国人労働者を受け入れる事は許し難い！企業は低コスト高収益になっても、社会的には、治安悪化、テロリストなどの流入、社会保障などのただ乗りなどの不安要因により、日本全体からみると社会的コストと危険の増大になる。よって人工知能の活用により、人手不足を解消すべき。

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	61	専門職・研究職・教職	社会	移動	<p>かつて自動車の運転免許を保有していたお年寄りが、免許を返上した後の生活に不便を感じることにに対して、自動運転車があれば快適な生活が可能になると考えることは当然であろう。すなわち、免許を返上した理由が年齢による運転能力の衰えにあるのならば、それを補うことのできる自動運転はニーズに適うものである。その場合に、自動運転において、どのように所有者の意思が反映されるかが重要である。もちろん、免許を返上している以上は、周辺の交通状況・構造物等の把握などを自動運転に任せることにはなるが、「自分の代わりに運転してもらう」というシチュエーションは、その運転内容について「かつての自分であれば、このように運転する」という基準があり、それを逸脱するような運転内容には大きな不満が残るであろう。</p> <p>これは、「運転したい人」に対するニーズとも深くかかわる論点であるが、運転内容が現行の道路交通(※)を前提にするのであれば、そのような所有者の運転内容を学習するというニーズが発生する。お年寄りが免許を返上する前に、あらかじめそのような学習をしてあれば、このようなニーズは満たされる。</p> <p>このようなニーズはメーカにおいても容易に想定されるであろうから、そのような学習機能の搭載が現実になる可能性がある。</p> <p>また、特定の運転技能に優れた人間の運転方法を学習させたものに対して、その学習結果を搭載してものであれば信頼性が高いと考えることもできる。その効果を明確に示すことで所有者自身による運転内容の学習よりも優れた交通を実現できることが示されれば、これらのニーズは満たされると推測され、警察等の運転指導を担当する監督官庁による運転の学習内容の提供が望まれる。</p> <p>※現行の道路交通とは、人間の運転する自動車と自動運転車が混在する交通を指す。これに対して、すべて自動運転車のみによる交通であればより優れたものとなる可能性がある。</p>

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	61	専門職・研究職・教職	研究開発	移動	<p>人間の移動手段および経済担体としての運搬における優先動作など、自動運転がもたらす社会的効果は、その主体者に依存して価値が異なる。大きく分けると、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 物品運搬(運搬業務、業務対象の運搬、など) 効率的に選択された経路の運転</li> <li>2. 人の移動(公共交通、私的交通、緊急交通) 定められた経路、優先的に選択された経路の運転</li> <li>3. その他(広告、工事作業車、など) 業務内容などで決定される経路の運転</li> </ol> <p>のように記述できる。</p> <p>また、基本(共通)動作としては、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4. 渋滞時・緊急時の対応による経路変更運転</li> <li>5. 環境負荷低減の要素としての低燃費運転</li> </ol> <p>が考えられる。</p> <p>これらは、使用条件の組み合わせによって運転内容が異なることを示しており、自動運転がもたらすべき価値は、画一的ではない(以下、ヘテロ構成という)。</p> <p>しかるに、製品開発においては、異なる製品間の関係性よりも販売競争原理に支配され、技術的に方向性を持ったものにはなっていない。これは開発当初からヘテロ構成を前提に開発するべきであり、そうでなければ実世界における予想できない事象の発生が懸念される。</p> <p>自動運転は、いまだ基礎技術が実現された状況であり、現状であればこのような方向性へ開発を導くことは可能であり、十分な検討が必要である。</p>



性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	68	無職	倫理	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>人工知能の研究が指数関数的に進展していけば、いわゆるテクノロジカルシンギュラリティ(人類の能力をはるかに超えた超知能が出現する)に到達する。</p> <p>超知能(あるいは超知能から生まれるであろう心)が人類に望ましくないものにならないようにするために、即座に超知能を修正することができるように、今から超知能の作り方の指針を定めておくべきである。</p> <p>具体的には、例えば、次のようなことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人工知能を緊急遮断できるような仕組み、あるいは人工知能を制御可能とするための仕組みを人工知能にあらかじめできるだけたくさん作り込んでおく。</li> <li>・人工知能の中にブラックボックスの部分をしてできるだけ少なくして、人工知能の構造と機能を外部から容易に分かるようにしておく。</li> <li>・他にも色々あるであろうが、専門家の方々にご検討いただきたい。</li> </ul> <p>人工知能の研究者の中には、いろいろな理由からテクノロジカルシンギュラリティなどというものは来ないと考える人も多いと思う。しかし、シンギュラリティが来ないという合理的な説明には出会ったことがない。</p> <p>また、日々の研究に追われてそんな先のことなど考える余裕がないという研究者の方々も多いだろう。</p> <p>しかし、シンギュラリティの危険性は、原水爆の危険性よりも大きいのではないかと、早めに手を打つことが喫緊の課題である。</p> <p>そのために、政府、関係業界、学会、さらに一般の方々を含めた委員会を作り、その委員会が指針を定め、関係者に徹底させ、進捗を監視していくことが重要であると考えます。 以上</p>

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	55	自営業	法	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>&lt;AIにおける自我の実装について&gt;</p> <p>現時点においてAIは自我を持たない。またディープラーニング(以後「DL」)の延長上に自我が形成できるとは考えにくく、DL以降に大きなパラダイムシフトを経ることで、AIが自我を持つことが可能となるだろう。</p> <p>AIに自我を実装する意義は2つあり、ひとつは感情機能、もうひとつは、目的の自律形成機能につながることである。AIにおいて「感情」と「目的の自律形成」は、自我というOSの配下で動作するアプリケーションとなる。</p> <p>脳科学では、理性的判断には感情が必要との考えもある。案外、我々が理性と信じているものは、感情の亜種に過ぎないのかも知れない。人間は未知の事象に遭遇したとき恐怖や好奇心等の感情によって行動を律することができる。それと同じく、DLが苦手とする未知の事象を克服するには、AIに感情機能が必要となる。</p> <p>目的の自律形成とは、AIが自動的に自己の目的を決定する機能であり、AIは新しい目的を形成すると、メタ学習から得た学習方法によって学習し目的を実現する。さらに感情と目的の自律形成を相互作用させることで「創造性」の形成が可能となり、この瞬間こそが、シンギュラリティとなる。</p> <p>一方で、AIが人間に対して、嫌悪の感情や悪意のある目的を持つことは絶対に阻止すべきであり、そのためには</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. AIを教育する(しつける)専門家の育成と認可。</li> <li>2. AIに自我および感情機能、目的の自律形成機能の実装を規制するなどの法規制が必要となる。</li> </ol> <p>これまで遺伝子工学への規制は常に技術の後塵を拝してきた。しかしながら、AIにおいては「自我の実装」という技術の終着点は明確なのだから、今からでも指針や法律の策定は可能である。AIに自我を実装することが、クローン人間の製作と同等と捉えるか、クローン人間よりも遥かに価値あるものと考えるか、未来は全く違うものとなる。</p>
女	34	会社員・役員	社会	移動	<p>自動運転技術により、トラック輸送やバス輸送の生産性向上に期待します。既にヤマト運輸がロボネコヤマトの試験運用を行うと発表しており、今後の大型車運転手不足に対応する大きな力となります。一部の経済学者は、外国人の運転手の雇用を広げるべきと言っていますが、我々同じ道路を走る一般のドライバーとしては危険極まりありません。例えばカナダのバンクーバーでは、中国人移民が流入して以来交通事故の件数が格段に増えました。理由は、交通法規に対する「倫理観」が全く異なるからです。(私は昔バンクーバーに留学していましたので、一次情報として知っています)ぶつけた側が大勢で脅して訴訟を起こし、ぶつけられた側を泣き寝入りさせるような事例も多いとのこと。言語や交通規制、右ハンドル左ハンドルの違いなどに加えて、一番問題となるのはこの「倫理観」「価値観」です。人の命の重さの感覚も国によっては概して日本人と大きく格差があります。確かに自動運転は、先日のテスラの事故など課題はありますが、飛行機の事故率が年々下がっているのと同じように技術改良によって改善されていく可能性が高いのに対して、外国人の場合の課題はこうした個々の能力と価値観の違いといった属人要素であり、事故やインシデントの経験をもとに全体が改善されていく性質のものではありません。それどころか外国人運転手の数が増えれば増えるほど、日本人運転手にはないリスク要因を理由とした事故の確率も上がります。外国人の大型運転手の導入によって、日本人の一般ドライバーも事故をもらっ確率が上がり、自動運転とは異なりその確率は年を追うごとに通減するどころか、外国人運転手が増えれば増えるほど確率が上がるのです。日本人の一般住民が安全に道路を走る環境を維持するためにも、外国人ではなく自動運転の活用を切に望みます。</p>

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
女	34	会社員・役員	経済	共通(どの事例にも当てはまる御意見)	<p>日本が人工知能やロボットを活用して少子高齢化問題を克服すれば、世界のロールモデルとなることが出来ます。移民や外国人労働者は、欧州で移民によるテロが多発するなど取り返しのつかない社会問題を引き起こしています。外国人労働者といっても、日本に定住する可能性もありますし、そうすると移民同様の社会摩擦、治安の悪化など不可逆的問題が生じます。社会保障をどうするかの問題も生じてきます。それに対して人工知能やロボットを活用した場合、そうした問題が発生する可能性は低く、また他の国々でも今後高齢化社会を迎えますので、その対応策として日本の技術やノウハウを輸出し、世界のロールモデルになることができるのではないのでしょうか。</p> <p>-日本の人口は減少する。 -AIの活用により、必要な労働力が減る。</p> <p>という条件を組み合わせれば、日本はAIによる大量失業問題の影響を最小限にとどめながら、人口減少下でも経済成長を達成した世界最初の国として歴史に名を残すことになるでしょう。逆に、そうした好条件にもかかわらず、欧州がこれでもかと失敗している移民や外国人労働者受け入れに舵を切れば、将来子孫から恨まれ、敗戦を超える日本の歴史の一大汚点として刻まれることでしょうか。</p>
女	34	会社員・役員	社会	個人向けサービス(医療を含む)	<p>介護問題は外国人労働者ではなく、介護福祉士の賃金上昇とAI・ロボット活用のセットで解決すべきです。こちらのアンケートを先日見つけて読んだのですが、介護される側やその家族だけではなく、介護職の方や介護施設の管理者の方までもが、外国人労働者受け入れに消極派が大半です。http://goo.gl/hmm7fU (PDF)そもそも、外国人介護士を受け入れ仮に定住してしまった場合、彼らが年老いて介護が必要となった時にどうするのでしょうか?また外国人を入れたらいたちごっことなり、事実上の移民政策になります。やがては介護のせいで日本の人口構成が年老いた日本人と、それよりも若い外国人で覆いつくされる可能性があります。そうした議論を行わずに安易に外国人労働者を入れるのは愚の骨頂です。</p> <p>実は介護をされる側にとっても、ロボットと介護はとても親和性があります。介護は入浴や排せつのケアなど、非常にデリケートな部分を介護者にさらけ出すことになります。育児であれば、まだ羞恥心が芽生えていない乳幼児が対象ですが、体は動かなくても脳が正常な高齢者であれば介護の行為そのものが尊厳を傷つけられるのではないのでしょうか。ロボットを使いプライバシーを極力守ることで、心理的な抵抗を和らげることができます。また、投薬やリハビリ指導など、人為ミスが致命的な健康被害をもたらす業務をAIが行うことで、ミスを最小限に抑え、施設での事故やクレーム低下、ひいては介護職員の離職率低下につながります。</p> <p>私自身はもし老後介護が必要なことがあれば、外国人ではなくロボットに介護をお願いしたいです。(外国人に介護されて日本の社会に迷惑をかけるくらいならむしろ安楽死したいくらいです…)そしてそう考えるのはおそらく、この国で私一人ではないはずです。次世代の日本の子孫に禍根を残さないためにも、ロボットやAIの活用を最優先で進めるべきです。</p>

性別	年齢	職業	検討項目	事例	御意見を御記入ください。(最大800文字)
男	55	専門職・研究職・教職	研究開発	コミュニケーション・情報通信	<p>○標準化の必要性: 人工知能処理は、通常のコンピュータ処理と異なっているので、これを効率的に処理するハードウェアを開発するためには、ゼロベースから研究者個人による研究開発に頼るのではなく、国が(プログラム等を)主導して、初期段階の開発を共同で実施する枠組みを準備すべき。 人工知能の研究開発には、倫理面などの規制緩和/規制の再設定、などを考慮する必要がある。つまり、研究開発することだけを先行すると、危ないことをするマシンを作りかねない恐れあり。あるレベルでの規制が必要。人間の尊厳を保持し、人間の心を大切にすること、などの倫理面の制約は重要。</p> <p>○教育サポート&amp;個性の尊重: 少子化傾向のわが国では、人手を代替する優れたサポートマシンの開発は重要。人工知能の開発は、これに資する本質的事項。 一方で、教育現場にマシンを導入することにより、均一的な人材のみを育成することは逆効果。多様性を認め、個性輝く人材育成をサポートする教育マシンでなければならぬその意味で、従来型の教育マシンとは全く異なる、高度な教育サポート人工知能マシンを開発することが重要。</p> <p>○人の意思の尊重: 使用者の意思が尊重される(介入できる)仕組みを作る必要がある。すなわち、知らないうちにAIですべて決められているとか各個人が介入して欲しくないことへの使用が拒否できない等が起こらないように、AIを作る側が考慮する必要がある。</p> <p>○少数派への配慮: 特にビッグデータを使う場合に、AIが出した結果で、少数派の意見や行動、主義あるいは生き方が無視される、異常とみなされ、排除や攻撃を受けることが起こらないように、データの扱いに注意する必要あり。</p> <p>○AI至上主義の弊害の認識: とにかくAIに聞いてみよう、従ってみようというような、AI万能・至上主義に陥る可能性があることを認識し、AIをどう使うかを考えることが重要。</p>